

# 令和7年度 島根県のIT産業支援施策について

令和7年3月18日  
島根県商工労働部産業振興課  
産業デジタル推進室

# Ⅰ IT産業の位置づけ

## ★島根創生計画（R2～）

- －人口減少に打ち勝つための総合戦略
- －力強い地域産業づくり
- －IT産業の振興

### 【施策の方向性】

県外市場から多くの売上を獲得し、若年層の雇用を創出する産業として  
持続的な発展を目指し、人材育成・確保、高付加価値な業態への転換を支援

## ★KPI

- ・ソフト系IT産業の県内従事者数
- ・ソフト系IT産業の売上高

# I T 産業の位置づけ

## ★第2期島根創生計画（R7～）

- －人口減少に打ち勝つための総合戦略
- －力強い地域産業づくり
- －IT産業の振興

### 【施策の方向性】

県内企業とIT企業が連携したデジタル化・DXを支援し、県内企業の新たなビジネス参入や、IT企業の新サービス・製品の開発など収益性の高い業態への転換を支援

## ★K P I

- ・IT産業の一人当たりの売上高
- ・県の支援を受けてDXに取り組んだ企業数

# 令和7年度のIT産業振興事業

(R6年度)	(R7年度)	(増減)
303,140千円	260,882千円	▲42,258千円

# 令和7年度のしまねDX推進事業

(R6年度)	(R7年度)	(増減)
155,477千円	156,597千円	+1,120千円

# 令和7年度 IT産業振興事業の概要

## 1. 人材育成・確保

① Ruby教室（3,300千円）

小学生を対象としたプログラミング体験会を開催

② Ruby合宿（7,140千円）

大学生や高校生等を対象とした合宿形式でRubyの集中講座を開催

③ 県内の専門高校、高専、専門学校<sup>1</sup>の学生や島根大学生向け授業  
(43,889千円)

県内IT企業と連携した授業や必修科目を実施

※島根大学の「システム創成プロジェクト」の実証フィールドとして非IT企業も参加

④ 大学研究室、県内高校生と県内IT企業との交流事業（8,000千円）

県外大学生や県内高校生と県内のIT企業等が直接交流できる機会を提供

(「1. 人材育成・確保」のつづき)

⑤ 文系IT人材の確保支援 (14,000千円)

文系学生を対象にプログラミング等を学ぶ機会を提供  
普通科高校 (情報科を除くすべての学科を対象) で  
県内IT企業と連携した授業を実施

⑥ IT技術者向け研修 (6,500千円)

IT技術者を対象とした実践的な講座を開催

⑦ UIターン転職サービス「IT WORKS@島根」 (48,716千円)

求人情報の提供から移住サポートまでワンストップサービスを提供

⑧ イノベーション人材の採用を目的とした学生支援の効果検証事業  
(4,000千円)

企業連携による共同の採用活動の中で、学生支援に取り組むことの  
有効性を検証

## 2. 企業の技術力・商品力の強化

1) しまねソフト研究開発センター（ITOC）の運営 100,337千円 ⇒別途説明

- ・ ITを活用し新事業創出等に取り組むモデル企業を育成
- ・ 市場調査、仮説検証、市場へのローンチに向けたサービス・製品の本格的な開発の各段階に応じ、一気通貫で支援（IT活用事業化助成金）
- ・ 販路拡大支援（開発ソフトウェア・サービス販路拡大支援助成金）
- ・ 研究開発（IoT向けプログラミング言語「mruby/c」の機能開発・事業化支援・共同研究等）
- ・ 県内IT企業としまねの産業を結びつけ、新ビジネスの創出を目指す「X-Techラボ」
- ・ 事業創出にフォーカスした実用的な人材育成講座

(「2. 企業の技術力・商品力の強化」の続き)

**2 ) Ruby biz グランプリ開催支援事業 17,000千円**

- ・ Rubyブランドの認知度向上を目的に、Rubyを活用した新たなサービスを国内外で展開する企業を表彰
- ・ 県内IT企業との交流・ネットワーク強化を図るため、表彰式を松江開催  
(但し、R2・3年度は新型コロナによりオンライン開催)
- ・ 過去受賞企業と地元企業とのワークショップ、メディアツアーを合わせて開催

**3 ) Ruby技術会議開催支援事業 8,000千円**

- ・ Rubyコミュニティの強化・拡大と、ビジネス機会の拡大を目的に、RubyWorld Conferenceの開催を支援

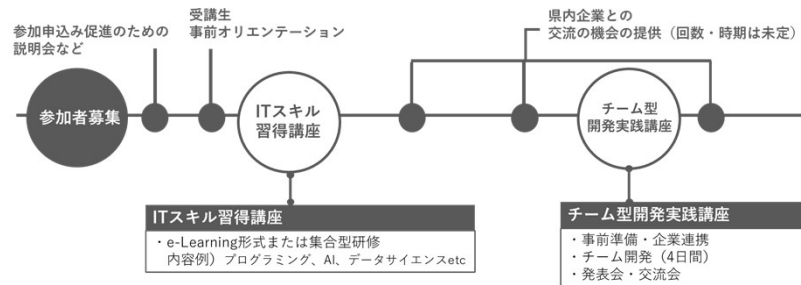
**合計260,882千円**



# 文系IT人材の確保 IT Boot Camp@島根

## 1. 事業概要

- ✓ 文系学生を対象にITスキル習得講座×チーム開発型講座によるプログラミングカリキュラムを実施



## ○ ポイント

- ✓ 1~2か月間プログラミング講座を受講
  - ・ 定期的な面談、受講者からの質問に対応
- ✓ 企業でのチーム開発により、更なるスキルアップ
- ✓ ITを活用して県内企業の課題を解決する実践的講座を開催
- ✓ コース修了者には、修了証を交付
  - ・ 就職活動の際に企業へPR

## 2. R6年度の実施状況

- ✓ 61名の県内または県内出身の大学生が参加  
(島根大学22名、県立大学(松江)16名、(浜田)19名、県外大学4名)
- ✓ うち48名が講座を完走
- ✓ 県内IT企業のみならず、県内非IT企業の協力のもとITを活用した課題解決の体験を実施  
参加企業 (IT:8社、非IT:5社)
- ✓ 県内の両大学とも本事業への関心が高く、学生の集客に積極的

## 3. R7年度の実施計画

- ✓ 定員 約60名
  - ✓ 実施時期 6月~9月  
(9月にチーム開発、成果発表会を開催予定)
- ※ 4~5月頃に協力いただく企業を募集します。

# しまねDX推進事業の概要

## 1. デジタル化・DXセミナーの開催等

19,704千円

### ① デジタル化への理解促進や機運醸成

デジタル技術の活用や社内人材の育成を目的としたセミナーや、  
実証イベント等の開催

### ② デジタル技術活用や新ビジネス創出のための人材育成

ビジネスプロセスの改善や新ビジネス創出のスキルを習得する講座  
の開催を通し、デジタル技術を活用できる人材育成を支援

## 2. 専門家による相談会・伴走支援

44,000千円

### ① デジタル導入支援者による伴走支援

県内企業がデジタル技術の導入を検討するにあたり身近な支援者（ITコーディネーター等）による伴走支援を実施

### ② しまねソフト研究開発センター（ITOC）による相談会・伴走支援

デジタル技術導入の専門家によるIT経営等に関する相談会の開催やデジタル化・DXに向けた伴走支援を実施

### ③ しまね地域DX拠点運営事業

県内産業のDXを進めるために、県内の産学官金を構成員として設置したコンソーシアムを運営し、DX推進のモデル事例の創出に向けた伴走支援を実施

# しまねDX推進事業の概要

## 3. デジタル導入加速化補助金（主にステージ1・2） 58,093千円

業務の効率化やセキュリティ対策のためにデジタル技術を導入する際の取組を支援

- ・ 補助率 ソフト事業（1／2）、ハード事業（1／3）
- ・ 上限額 150万円

## 4. デジタル導入モデル支援補助金（主にステージ2・3） 34,800千円

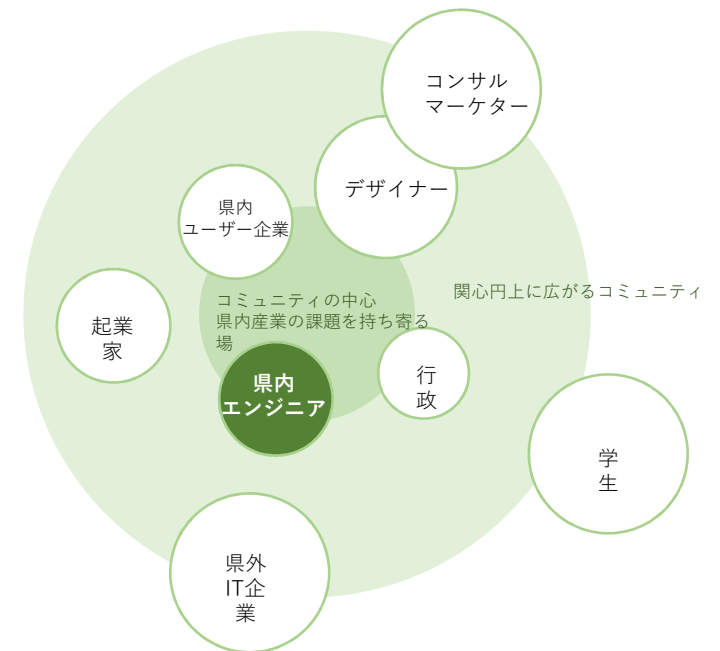
デジタル技術を活用した生産性の向上や新ビジネス創出を図る取組を支援

- ・ 補助率 ソフト事業（1／2）、ハード事業（1／3）
- ・ 上限額 400万円

## デジタルリーダーシップ人材育成事業

地域産業のDXを支えるコミュニティの形成支援

目的	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 県内IT企業や、ユーザ企業など多様なステークホルダーの交流によるDX推進のための空気感作り。</li><li>・ DXの素地となる顧客体験に主眼を置いたデザインプロセスの学習</li></ul>
R6 実施状況	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 県内企業のDX推進に関するトークセッションを開催</li><li>・ 県内非IT企業が抱える課題を県内IT企業と共に解決に導くワークショップを実施 (参加者12社、18名)</li></ul>
R7 実施計画	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 引き続き企業のDXや事業創出を牽引するリーダー人材の育成を実施予定</li><li>・ リーダー人材同士が業種を超えて交流できる継続的な関係性の構築を促す</li></ul>

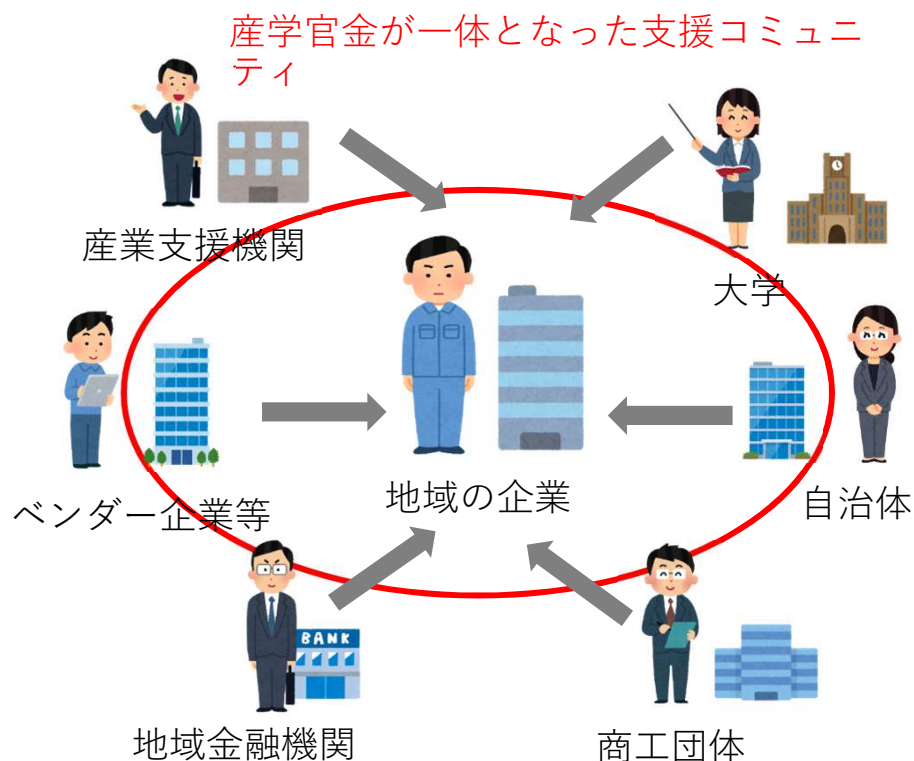


# しまね地域DX拠点運営事業

## ○事業の趣旨

地域企業の経営・デジタル課題に関して、地域ぐるみで地域企業のDXを実現するため、産学官金の支援機関・団体が一体となった支援コミュニティが実施する各種活動（「しまねDX拠点」という。）を運営するための経費を支援

## ○事業のイメージ



## ○事業の内容

### (1) 地域企業のDX事業計画策定

モデル事例創出支援（県内中小企業の先駆的なDXのモデル事例創出のために、経営戦略、経営課題に立脚した計画の策定を伴走型で支援）を実施する過程で得られた計画策定プロセス、支援実施機関の関わり方、ユーザー企業のDX共創スキルを明示化し、県内企業への横展開を図る。

### (2) 地域企業とITベンダー等とのマッチング支援

支援先企業の経営戦略、経営課題に基づき、地域企業とソリューションを提供する事業者（ITベンダー等）とのマッチングを支援

### (3) その他地域企業のDX推進に向けた支援活動

- ・創出されたモデル事例等による地域企業へのDX推進
- ・DXに関する理解の促進のためのセミナーの情報共有と参加者募集の相互協力等